



たまねぎ



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○250円/kg (1月6日)

➢ 平年比：169%

○1月の価格見通し

平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○471円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：107%、平年比：161%

➢ 東京：365円（3玉）

➢ 大阪：100円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：3/20（前月5/20）

➢ 大阪：5/10（前月6/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○382g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：101%

➢ 前年同月比：93%

○5,187g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (11/12)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (12/22)	増加	平年並み	平年並み	-
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県三豊 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (12/22)	前年並み	-	-	-
佐賀県白石 (12/15)	前年並み	平年並み	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



兵庫県淡路島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (1/10~2/6)

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬型の気圧配置の影響を受けるやすい時期があるため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温 (1カ月)		降水量 (1カ月)	日照時間 (1カ月)	
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20%
	太平洋側	少20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20%
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年の見込み
	太平洋側	少60 並30 高50% 高い見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	少60 並30 高10% 少ない見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

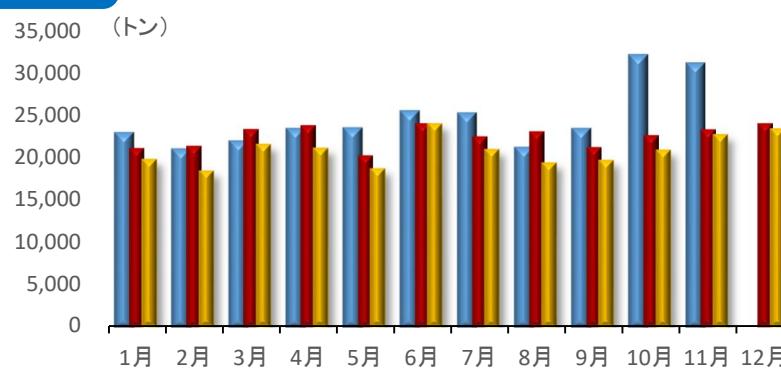
○30,853 t (11月輸入量)

➤ 前年同月比：133%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 26,550 トン
- 2位 米国 3,766 トン
- 3位 オランダ 436 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月も引き続き北海道産に入荷となった。引き続き夏場の高温の影響で小玉傾向となり、価格は平年を大幅に上回った。

1月は、北海道産に加えて静岡産も入荷していく。静岡産は昨年、天候の影響で大幅に出荷が遅れたが、今年は生育に問題なく平年並みの見込み。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課